令和7年度
朝霞市こどもの居場所づくり推進
事業補助金申請の手引き

©むさしのフロントあさか

目次

１　こどもの居場所づくり推進事業補助金とは・・・・・1
２　補助対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
３　補助要件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
４　補助金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
５　申請方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
６　補助金交付決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
７　事業内容の変更・中止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
８　実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
９　補助金額の確定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
10　補助金の返還・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
11　手続きの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
12　様式記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
13　提出書類チェックシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

1　こどもの居場所づくり推進事業補助金とは

市内の子育て支援や中・高校生の居場所づくり、こどもの学習支援、こども食堂、フードパントリーを運営している団体に対して、運営に必要な経費の一部を補助することにより、こどもの居場所づくりや貧困対策を推進しています。

2　補助対象

・子育て支援団体（18歳までのこどもとその保護者に対し、くつろぎの場や互いの悩みを相談する場の提供を実施している団体）

・中・高校生の居場所づくり団体（おおむね30歳までの若者で構成された市内で活動する団体）

・こどもの学習支援団体（おおむね6歳から18歳までのこどもが自主的に学習を行う拠点を整備し、自主学習の支援又はボランティア等を用いた講義形式、個別指導形式の学習支援を行う団体）

・こども食堂（市内のこどもに対し無料又は低額の料金による食事の提供を行う団体）

・フードパントリー（生活困窮世帯やひとり親家庭などに食品を無料で提供する支援活動を行う団体）

3 補助要件

【事業者要件】

・市内で活動する団体が市内において開催する事業であること

・公序良俗に反する活動を行わない事業であること

・特定の政党又は政治団体のための活動（主義の推進、支持、反対等）又は特定の宗教のための活動（教義を広める、儀式行事を行う、信者の教化育成等）を行わないこと

・営利を目的とした活動を行わないこと

・朝霞市暴力団排除条例（平成 24 年朝霞市条例第 32 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団又は同条第 2 号に規定する暴力団員に該当しないこと

・朝霞市が開催する、こどもの居場所づくりに係る連絡会に年 1 回以上参加すること

・事業の計画から実施まで責任をもって遂行できること

【事業要件】

・原則として、子育て支援団体及びこども食堂については1か月に 1 回以上、学習支援団体については 1 週間に 1 回以上、フードパントリーについては 2 か月に 1 回以上、中・高校生の居場所づくり団体について

は年３回、事業を実施すること

・こども又は保護者（以下「参加者」という。）が１回当たり合わせて 10 名程度参加できる規模で開催できること

・事業実施時は、常時、責任者を配置し、安全に配慮した開催を図ること

・事業等で提供する食事は、原則としてこども食堂の運営者又は参加者が直接調理した、栄養バランスのよいものとすること

・事業の実施に際し、個人情報の管理に十分配慮し、事業の実施に携わる団体構成員等が業務上知りえた秘密をみだりに漏らすことのないよう努めること

・参加者の生活状況等を把握するよう努め、参加者の求めに応じ、市のこども又は家庭の支援に関わる相談窓口を周知すること。なお、虐待やヤングケアラーが疑われる場合等、早急な対応が必要な場合には市に対して速やかに通告を行うこと

・参加費用を徴収する場合は、実費相当とすること

・食事提供の対価として食事代を徴収する場合は、地域の実情及び本事業の目的等を勘案し、実施主体が判断すること

【衛生管理要件】※子育て支援団体、中・高校生の居場所づくり団体、こ

どもの学習支援団体を除く

・事業の開始前に管轄の保健所に相談し、指導・助言を求めること

・食事の提供における食品の安全確保を図るため、食品衛生法（昭和22年法律第233号）及び各種法令、通知等に基づく適切な衛生管理体制を構築すること

・参加するこどものアレルギーの有無を確認すること

・「子ども食堂の活動に関する連携・協力の推進及び子ども食堂の運営上留意すべき事項の周知について（通知）」（平成30年6月28日付厚生労働省子ども家庭局長ほか連名通知）における別添8「子ども食堂における衛生管理のポイント」等を参考とし、食中毒予防等の衛生管理には万全を期すこと

・新型コロナウイルス感染症の感染防止のために、「新型コロナウイルス感染症への対応として子ども食堂の運営上留意すべき事項等について」（令和2年3月3日付厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課母子家庭等自立支援室ほか連名事務連絡）等を参考とし、徹底した感染症防止対策を講じること

・事故発生時の対応のため保険に加入すること

・食中毒や事故が発生した時の対応方法や連絡体制をあらかじめ定めるとともに、職員に周知徹底を図ること

4　補助金額

1か月あたり上限5，000円

※当該年度内において活動した月数を乗じた額を交付します

5　申請方法

補助金の交付を受けようとする団体は、下記の提出書類（①から④）に関係書類を添えて、こども未来課へ提出してください。

【提出方法】メール、郵送または持参

【申請期間】 令和7年5月14日（水）から令和7年5月28日（水）まで

【提 出 先】 朝霞市役所　こども未来課

（住所）〒351－8501　朝霞市本町1－1－1

（メール）kodomo_mirai@city.asaka.lg.jp

【提出書類】 ※各様式は、市ホームページからダウンロードできます

①朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請書（様式第1号）

②朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請団体調書（様式第2号）

③朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書（様式第3号）

④朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書（様式第4号）

6　補助金交付決定

提出された申請書類の審査を行い、補助金額等を決定し、団体へ通知します。補助金は、団体への交付決定後、申請時に指定された口座へ振り込みます。

7　事業内容の変更・中止

補助金交付の決定を受けた後、事業内容を変更又は中止する場合は、速やかに「朝霞市こどもの居場所づくり推進事業変更・中止申請書（様式第6号）」に関係書類を添えて、こども未来課へ提出してください。

8　実績報告

補助金を受けた団体は、年度末までに下記の関係書類（①から③）に関係書類を添えて提出してください。

【提出書類】※各様式は、市ホームページからダウンロードできます

①朝霞市こどもの居場所づくり推進事業完了報告書（様式第7号）

②朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実績報告書（様式第8号）

③朝霞市こどもの居場所づくり推進事業収支決算書（様式第9号）

9　補助金額の確定

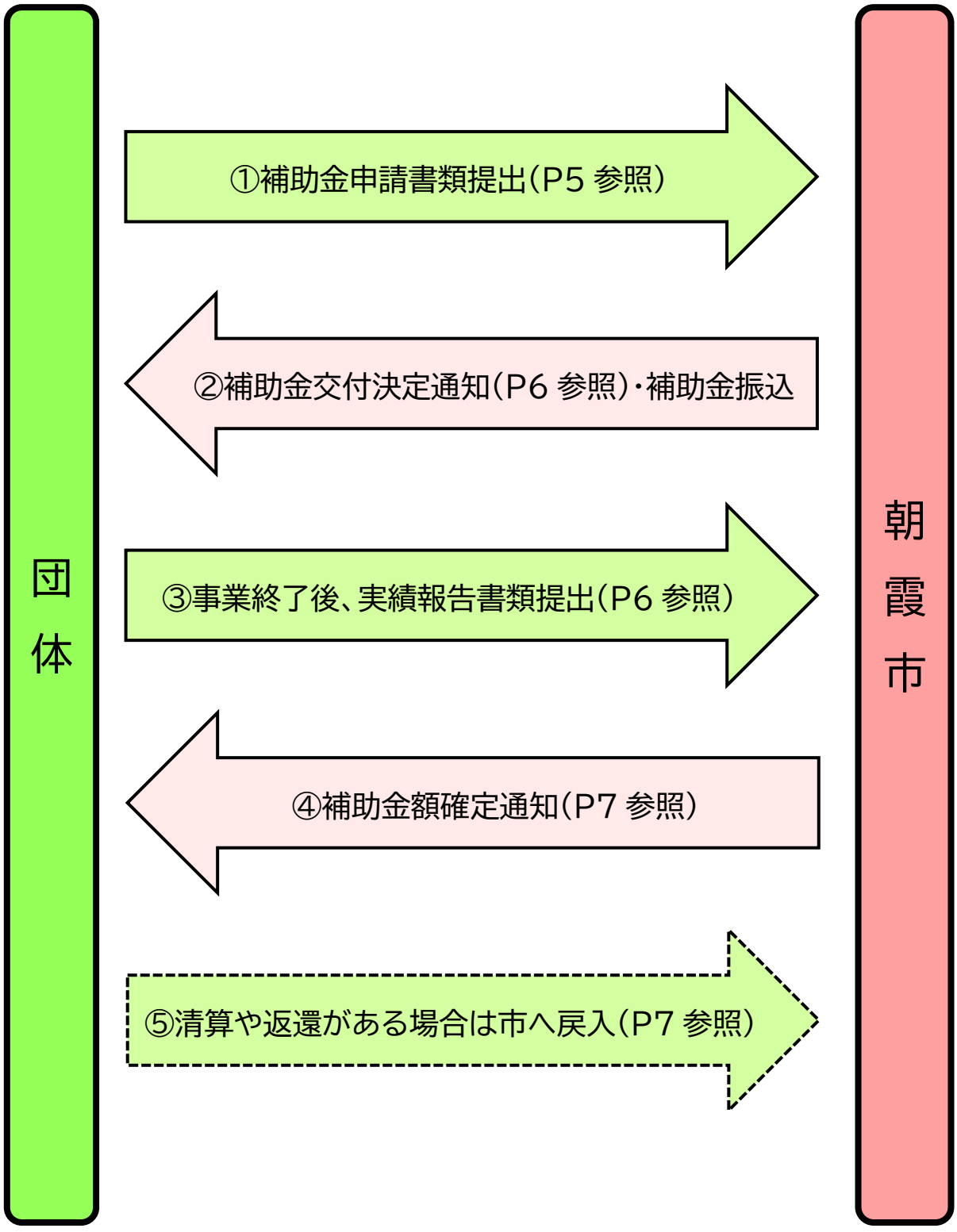
提出された書類の審査を行い、補助金額を確定し、団体へ通知します。

清算すべき額が発生した場合は、速やかに市へ戻入してください。

10　補助金の返還

虚偽又は不正の手段により補助金の交付を受けたとき、補助金の交付決定の内容又は補助要件に違反したときなどは、補助金の一部又は全部を返還していただきます。

11　手続きの流れ


団体
朝霞市
①補助金申請書類提出（P5 参照）
②補助金交付決定通知（P6 参照）・補助金振込
③事業終了後、実績報告書類提出（P6 参照）
④補助金額確定通知（P7 参照）
⑤清算や返還がある場合は市へ戻入（P7 参照）

12　様式記入例

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請書（様式第1号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請団体調書（様式第2号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書（様式第3号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書（様式第4号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業変更・中止申請書（様式第6号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業完了報告書（様式第7号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実績報告書（様式第8号）

・朝霞市こどもの居場所づくり推進事業収支決算書（様式第9号）

様式第１号（第５条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請書

〇年　〇月〇〇日

朝霞市長　宛

事業者の名称　**あさかこども食堂**

代表者の氏名　**朝霞　太郎**

〇〇〇年度朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

補助対象となる経費の額を記入

１　補助金交付申請額　　金　***60,000***　円

２　添付書類

（１）朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請団体調書（様式第２号）

（２）朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書（様式第３号）

（３）朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書（様式第４号）

様式第２号（第５条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請団体調書

１　事業者の概要

事業者の名称	**あさかこども食堂**
団体の設立目的	**地域のこどもや高齢者などに対し、低額で食事の提供を行うとともに、居場所や多世代が交流する地域づくりの場になることを目的とする**
構成員の数 （うち事業に携わる人数）	**3** 名（ **3** 名）
代表者の氏名	**朝霞　太郎**
代表者の住所	**朝霞市本町1－1－1**
代表者の電話番号	**048（ 463 ）1111**
担当者の氏名	**朝霞　花子**
担当者の連絡先	**048（ 463 ）2930**
主にこどもの居場所づくり事業を行う場所	**朝霞市本町1－1－1**

２　過去１年間の主な活動実績

活動時期	活動場所
〇〇〇年4月から 〇〇〇年3月まで 月1回	**朝霞市本町1－1－1**

※事業報告書等を添付していただいても結構です。

３　振込希望先口座

金融機関名	**〇〇銀行　〇〇支店**
口座番号	**1234567**
口座名義人 （カタカナで）	**ｱｻｶｺﾄﾞﾓｼｮｸﾄﾞｳ**
	ｱｻｶ　ﾀﾛｳ

※上記口座は団体の会計で使用するもので、代表者名が含まれるもの

様式第３号（第５条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書

事業者の名称		**あさかこども食堂**		
実施計画		実施予定日	実施場所	配布数（参加者数）
	１回	**毎日（土日祝除く）**	**朝霞市本町1－1－1**	**600**
	２回	〃	〃	〃
	３回	〃	〃	〃
	４回	〃	〃	〃
	５回	〃	〃	〃
	６回	〃	〃	〃
	７回	〃	〃	〃
	８回	〃	〃	〃
	９回	〃	〃	〃
	１０回	〃	〃	〃
	１１回	〃	〃	
	１２回	〃	〃	
こどもの食事代		☑徴収する（ **200** 円）		☐徴収しない
その他教材費等		☐徴収する（ 円）		☐徴収しない

活動状況によっては月としてください
※１回→４月
２回→５月
など

食事代等、該当する内容がある場合は☑してください

様式第４号（第５条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書

事業者の名称　　**あさかこども食堂**

１　収入

費目	予算額	説明
補助金	**60，000**円	**朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金** **5，000円×12か月分**
	円	
	60，000円	

収入となる費用を費目ごと記入してください
※費目は一例です

説明欄は単価や内訳、積算根拠等を記入してください

２　支出

費目	予算額	説明
食材費	**40，000**円	
消耗品費	**20，000**円	**容器代、割り箸など**
	円	
	円	
	円	
	円	
合計	**60，000**円	

支出の内訳を費目ごとに記入してください
※費目は一例です

収入と支出の合計が同額になるようにしてください

様式第６号（第７条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業変更・中止申請書

年　　月　　日

朝霞市長　宛

事業者の名称

代表者の氏名

年　　月　　日付け朝　収第　　号にて交付決定の通知を受けた補助対象事業について、下記のとおり変更・中止したいので申請します。

記

１　変更の場合

変更内容	
変更の理由	

変更に伴い、次の書類を再提出します

□　朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書（様式第３号）

□　朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書（様式第４号）

２　中止の場合

中止の理由	

様式第７号（第８条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業完了報告書

〇年　〇月〇〇日

朝霞市長　宛

事業者の名称　**あさかこども食堂**

代表者の氏名　**朝霞　太郎**

　　年　　月　　日付け朝　収第　　号で補助金の交付決定の通知を受けた補助対象事業が完了したので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

１　添付書類

（１）朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実績報告書（様式第８号）

（２）朝霞市こどもの居場所づくり推進事業収支決算書（様式第９号）

様式第８号（第８条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実績報告書

事業者の名称		あさかこども食堂		
		実施日	実施場所	配布数（参加者数）
実施計画	１回	毎日（土日祝除く）	朝霞市本町1－1－1	600
	２回	〃	〃	〃
	３回	〃	〃	〃
	４回	〃	〃	〃
	５回	〃	〃	〃
	６回	〃	〃	〃
	７回	〃	〃	〃
	８回	〃	〃	〃
	９回	〃	〃	〃
	１０回	〃	〃	〃
	１１回	〃	〃	〃
	１２回	〃	〃	〃

活動状況によっては
月としてください
※１回→４月
２回→５月
など

※チラシや事業風景写真など、実施したことがわかるものを添付してください。

様式第９号（第８条関係）

朝霞市こどもの居場所づくり推進事業収支決算書

事業者の名称　**あさかこども食堂**

１　収入

費目	決算額	説明
補助金	**60，000**円	**朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金** **5，000円×12か月分**
	円	
	60，000円	

収入となる費用を費目ごと記入してください
※費目は一例です

説明欄は単価や内訳、積算根拠等を記入してください

２　支出

費目	決算額	説明
食材費	**40，000**円	
消耗品費	**20，000**円	**容器代、割り箸など**
	円	
	円	
	円	
	円	
合計	**60，000**円	

支出の内訳を費目ごとに記入してください
※費目は一例です

収入と支出の合計が同額になるようにしてください

13　提出書類チェックシート

提出書類チェックシート（申請用）

提出書類	確認事項	チェック
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請書（様式第1号）	「事業者の名称」、「代表者の氏名」、「補助金交付申請額」は、記入しましたか。	□
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業補助金交付申請団体調書（様式第２号）	「団体の設立目的」は、補助要件に合致した内容となっていますか。	□
	「担当者の氏名・連絡先」は、連絡が取れる方かつ申請に関する質問に対応できる方となっていますか。	□
	「過去１年間の主な活動実績」は、記入しましたか。もしくは、代わりとなる書類を添付しましたか。	□
	「振込希望先口座」は、団体の会計で使用するもの、かつ、代表者名が含まれているものになっていますか。	□
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施計画書（様式第3号）	「実施予定日」、「実施場所」、「配布数（参加者数）」は、記入しましたか。	□
	「こどもの食事代」、「その他教材費等」に該当する場合、☑や金額を記入しましたか。	□
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実施収支予算書（様式第4号）	収支予算の内容は、事業に関する収支予算書になっていますか。	□
	収入合計額と支出合計額は、同額になっていますか。	□
その他	申請後の流れ（実績報告書の提出、事業変更等が生じた際の申請、連絡会の参加など）について、確認しましたか。	□

提出書類チェックシート（実績報告用）

提出書類	確認事項	チェック
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業完了報告書（様式第7号）	「補助金交付決定年月日」、「決定通知番号」が、補助金交付決定通知書の右上に記載されている年月日・番号と同じになっていますか。	□
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業実績報告書（様式第8号）	「実施日」、「実施場所」、「配布数（参加者数）」は、記入しましたか。	□
	チラシや事業風景写真など、実施したことがわかるものを添付しましたか。	□
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業収支決算書（様式第9号）	収支項目をすべて記入しましたか。	□
	収入合計額と支出合計額は、同額になっていますか。	□
その他（領収書等）	収支決算書（様式第9号）に記入した内容の支出に関する領収書等を添付しましたか。	□
	添付した領収書等には、品名や数量等、支出した内容が具体的に記入されていますか。	□

朝霞市　こども未来課　こども未来係

〒351－8501　朝霞市本町1－1－1

ＴＥＬ 048－463－2930(直通)

ＦＡＸ 048－467－0770

E-mail kodomo_mirai@city.asaka.lg.jp